

日産車体株式会社

2023年度 第3四半期決算説明

(2024年3月期)



2024年2月

決算サマリー

景気は緩やかに回復しているものの、物価上昇や中東地域をめぐる情勢等の影響に注視が必要な状況が続いたが、半導体不足に起因する一部の部品供給問題の影響等を受けた前年同期と比べ生産活動は回復した。

このような環境において、台数増加の影響等により、増収・増益となった。

売上台数

主に「パトロール(Y62)」や「NV200バネット」等が増加したことで、前年同期と比べ9.5%増加の110,157台

売上高

台数増加の影響等により、6.1%増加の2,321億円

営業利益

94.6%増加の29億円

経常利益

57.7%増加の32億円

親会社株主に帰属 する四半期純利益

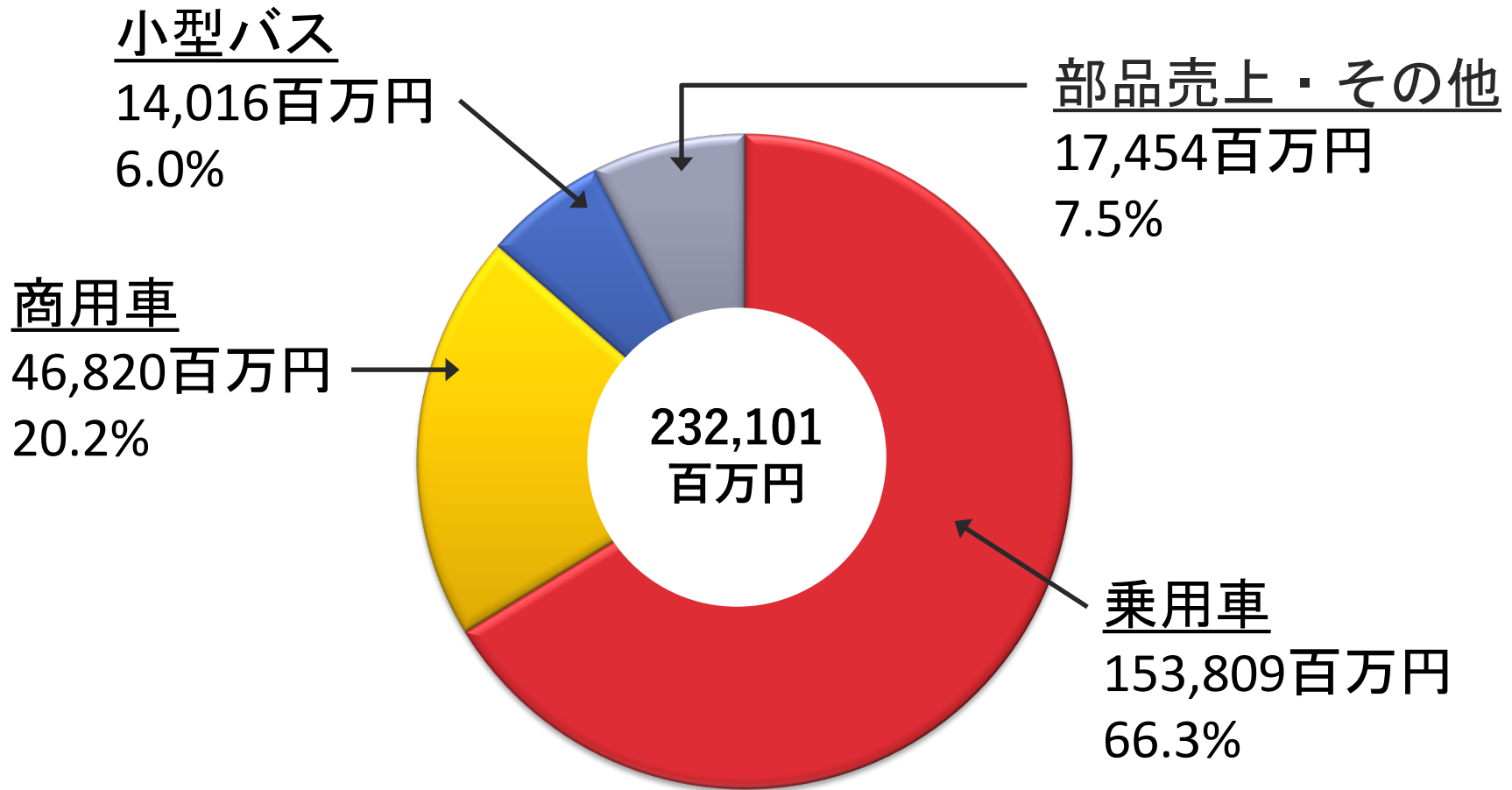
21.8%増加の20億円

業績ハイライト

単位:百万円

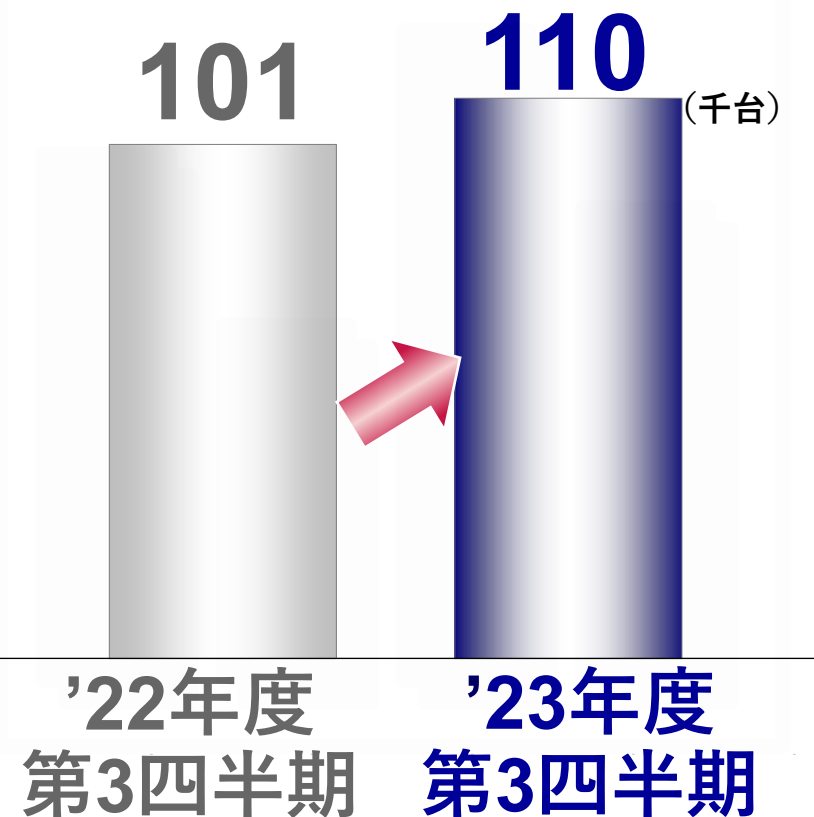
	2022年度 第3四半期 (2022/4~12)	2023年度 第3四半期 (2023/4~12)	増減額(率)		通期計画
売上高	218,737	232,101	13,364	6.1%	307,900
営業利益	1,537	2,991	1,454	94.6%	2,000
経常利益	2,090	3,296	1,206	57.7%	2,400
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,669	2,033	364	21.8%	1,100

製品別売上高構成比



売上台数

主に「パトロール(Y62)」や「NV200バネット」等が増加したことで、前年同期と比べ9.5%増加の110,157台

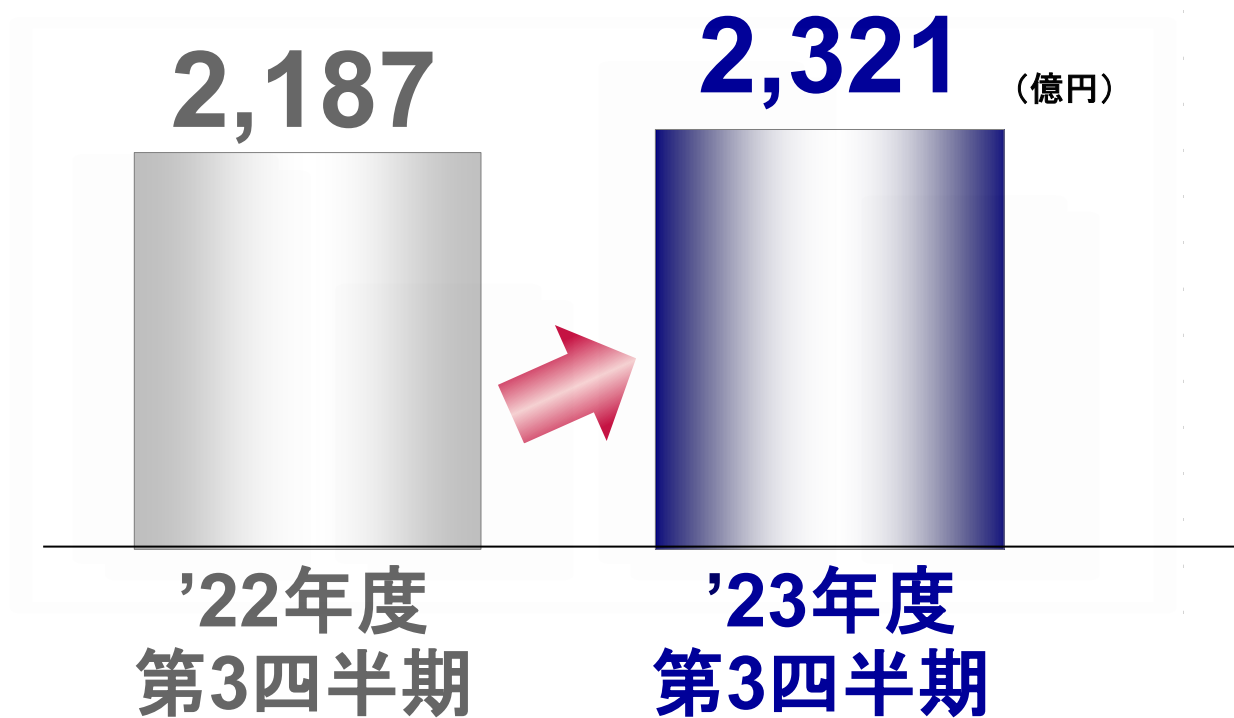


(千台)

	前期実績	当期実績	増減率
乗用車	63	60	▲3.8%
商用車	30	40	31.9%
小型バス	8	10	29.5%
合計	101	110	9.5%

売上高

台数増加の影響等により、6.1%増加の2,321億円

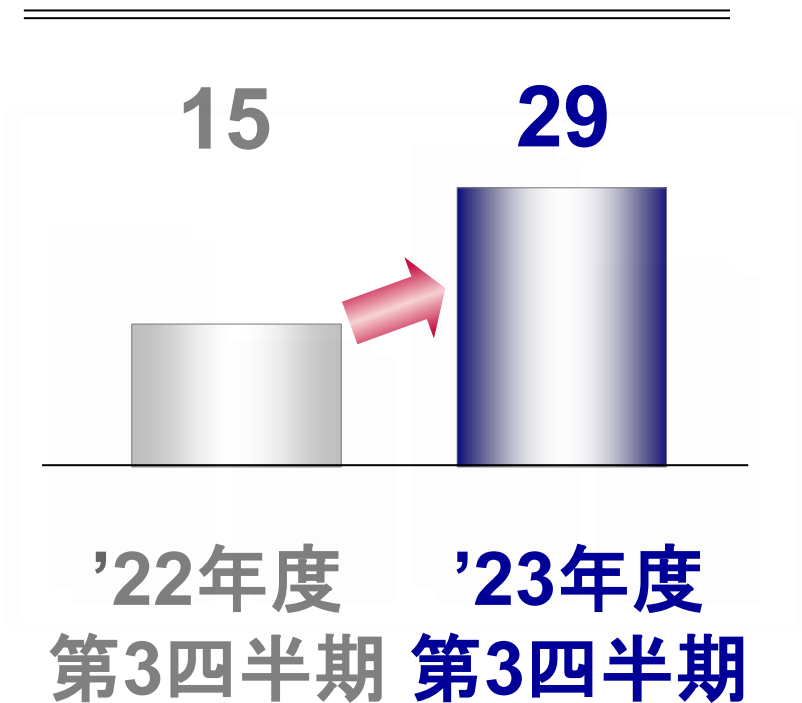


営業利益／経常利益

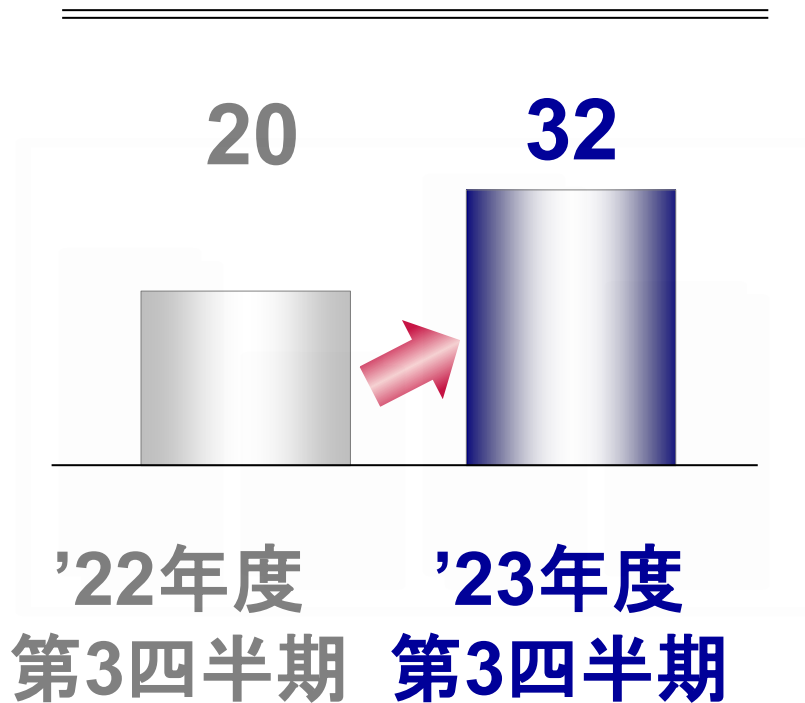
営業利益は94.6%増加の29億円

経常利益は57.7%増加の32億円

営業利益 (億円)



経常利益 (億円)



親会社株主に帰属する四半期純利益

21.8%増加の20億円



株主還元

安定配当を継続する基本方針のもと、2024年3月期は年間13円を予定

■ 中間配当金 ■ 期末配当金

